



日本共産党区議会議員

こんにちは  
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1  
足立区役所 電話3880-5111(内線4650~4654)  
日本共産党区議団 直通3880-5770

<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

# 「地域医療を守るシンポ」に 200人を超える参加者

## 医療崩壊が叫ばれるなか、 いま地域で求められる医療とは



緊急に解決が求めら  
れる課題がいっぱい

医師、看護師不足が深刻、  
診療休止、病棟閉鎖―なん  
でこんなことか―  
一緒に考えました

4月25日、北千住駅西口マールの  
11階シアター1000ギャラリーで  
地域医療を守るシンポジウムが開  
かれ雨天の中200人を超える参加  
者と意見交流をしました。

シンポジウムは、日本共産党足  
立区議団シンポジウム実行委員会が  
よびかけて開かれ、コディネーター  
には、ぬかが和子区議が行ないまし  
た。

大島よしえ区議は、国の医師不足を  
招いた抑制政策、医療抑制の手法、  
石原都政による福祉医療介護の



後退、都立病院削減計画、「足立区  
では8年前21あった産科が現在は7  
箇所に」、足立区議団が質問で取り  
上げてきた医療問題の取り組み、党  
の医療政策などについて基調報告を  
行いました。

シンポジストには、医師の天沼満、  
足立医師会理事 地域医療担当(三)  
看護師の星野陽子、東京都看護協  
会東部理事、柳原病院副院長、看護  
師の柳美智子、都立駒込病院 都庁  
職員労組病院支部支部長(の)3人が  
行ないました。

天沼満先生は、足立区におけ  
る地域医療連携、足立区の状態  
地域連携ネットワークの必要性

「足立区には大きな病院がなく  
足立区の患者さんは足立区で診た  
い、急性期から維持期まで足立区  
で完結させたい」、足立区と医師  
会の連携などを発言しました。

看護師の星野陽子さんは、病  
院訪問から見えてきた地域医療崩  
壊、膨らみ続ける医療費、看護費  
用抑制のため高齢者の負担増と診  
療報酬削減が顕著に、医療機関の  
経営も困難な状況が生まれた、深  
刻な看護師不足問題などと連携  
を図っていると発言しました。

看護師の柳美智子さんは、都  
立病院をめぐる情勢と駒込病院P  
F1について、石原都知事が都立・  
清瀬、八王子、梅ヶ丘3小児病院  
を廃止する条例を石原都政の与党



が可決した暴挙、PF1とは税金  
を使って大企業にもうけの場を提  
供すること、石原都政の都民への  
背信行為、「地方独立行政法人、  
東京都保健医療公社」のひどい内  
容と、駒込病院はPF1の終焉に  
したいと発言しました。

会場からは、「生きることを否  
定する医療抑制は許せない」など  
7人の発言があり、シンポジスト  
が質問に答える形でまとめ発言を  
行ないました。

「今日のシンポジウムは難しい医  
療の問題について、何が問題になっ  
ているかがはっきり分りました」  
など参加者からの声が多く寄せら  
れました。

国の社会保障切り捨て、医療費  
抑制策を転換させ、安全でゆき  
とどいた足立の医療を考えよう

生活相談・法律相談  
お気軽にお電話ください  
お気持よくお電話ください  
相談は無料です  
法律相談は伊藤和彦議員  
が紹介いたします

日本共産党足立区議団  
3880-5770



# 竹の塚センター移転

耐震補強の改修工事のため  
8月から来年1月まで

北部福祉事務所、竹の塚地域図書館など  
教育相談センターに仮設移転

住民の方から「北部福祉事務所、竹の塚図書館が移転すると言うが…」の問い合わせがありましたのでお知らせします。

各関係機関の移転内容

昨年足立区は、竹の塚センターの耐震補強工事に伴う大規模改修工事により、工事期間中、センターにある北部福祉事務所、竹の塚地域図書館、竹の塚地域学習センター、竹の塚児童保育室などを、となりの教育相談センターに仮移転することを明らかにしました。

移転期間については、今年8月1日から来年1月31日まで。  
区は利用者の安

竹の塚区民事務所は現状のままです



自由と平和のために愛と勇気を!

## 憲法のつどい 5月26日(火)

西新井文化ホール(ギャラクシティ)  
午後6時開場 6時半開演 大人1000円  
「世界同時不況と日本のゆくえ」  
私たちの暮らしは・日本国憲法はー  
講演 森永卓郎さん  
独協大学教授・経済アナリスト  
私たちの暮らしと憲法を考えるつどい実行委員会 連絡先北千住法律事務所3870-0171

### 「竹の塚ひまわり園の北側 段差の解消を早く」の声



4月中旬に地域の住民から「障害者の施設に椅子の人が坂がきつくて登れず、私が後ろから椅子を押しあげた。段差を無くしてほしい」と連絡がありました。

私(伊藤和彦)は早速、現地を調査し、竹の塚ひまわり園の施設長などから事情を聞き、区土木部工課に問い合わせをし早くやるよう要望しました。西保木間4丁目・東武線ガードに近い信号機は移設、設置工事が2月から3月に工事が行なわれ、道路整備工事は3月上旬から10月30日まで大曲の所から暗渠の部分を整備することになっていま

す。区の担当者からは「水道の切り回しに手間取っているが竹の塚ひまわり園のところもバリアフリーにする」と説明がありました。道路は、平らに整備される予定です。

この付近は、自転車の通行も多く、「道路がよくなっても自転車はゆっくり走って歩行者とぶつからないようにして」の声も寄せられました。